

食品添加物について②



「あなたは食の安全に関してどのような事柄に不安を感じていますか？」

このようなアンケートがあると、食品添加物、残留農薬、輸入食品、遺伝子組換え食品、食中毒菌、アレルギー物質など、たくさんの選択肢の中から食品添加物や残留農薬が不安要因の上位になるという結果が見られます。

1960年代以降、発がん性の疑いが指摘されたことから、甘味料のチクロやズルチンが使用禁止になるなど、食品添加物への不安が高まりました。生協では食品添加物が少ない商品を求める組合員の声を受け商品開発を進めるとともに、1990年代には食品衛生法改正の署名運動を展開しました。2003年に食品安全基本法制定、食品衛生法改正、食品安全委員会が設立され食品安全行政が大きく前進し、科学に基づいた評価と情報公開がされるようになりました。



商品検査レポート



5月に実施した商品検査の結果をご案内します。

微生物検査	検査数	特に問題となる商品はありませんでした。
	1,041	

理化学検査	検査数	356
-------	-----	-----

主な検査項目	食品添加物	簡易農薬	畜種判定	残留農薬※	ヒスタミン	カビ毒	放射性物質
	56	32	9	3	54	8	29

※外部検査
機関へ依頼

毎月の検査結果はHPにも記載しています。

<https://www.naracoop.or.jp/goods/letter/koedayori.html>